

第 39 回電解技術討論会ーソーダ工業技術討論会ー

主催 本会電解科学技術委員会

協賛 日本ソーダ工業会、日本機能水学会

ほか

日時：11月5日（木）～6日（金）

場所：山梨大学甲府キャンパス（甲府市武田 4-3-11）

☆討論会主題 水素社会を拓く電解技術

【1日目 11月5日(木)】

- 1 9:30 - 9:55 溶融塩電解による新規太陽電池級 Si 製造法の開発 (京大) ○楊 肖、安田幸司、野平俊之、萩原理加、本間敬之
- 2 9:55 - 10:20 PdCu 系合金めっきの電析条件の検討とホスホン酸添加による効果について (山梨大院) ○篠塚郷貴、柴田正実
- 3 10:20 - 10:45 塩化物イオン存在下での水溶液中の有機物の電極系による酸化挙動 (静岡大学・院) ○前田康久、小玉大雄、金田雄祐、永田千尋、河野芳海
- 4 10:55 - 11:20 電解法を用いた金属と導電性高分子の交互多層構造体の作製 (横国大院環境情報) ○木村隆広、館野拓之、跡部真人
- 5 11:20 - 11:45 導電性ダイヤモンド電極を用いた小型オゾン水生成装置の開発(10) (東京高専 物質工学科) ○武末早織、北折典之、中井貴章、錦 善則、市川和寛
- 6 11:45 - 12:10 食塩電解用イオン交換膜 フレミオン F-8080 シリーズの膜特性 (旭硝子(株)) ○曾我 環、西尾拓久央、梅村和郎
- 13:10 - 13:25 電解科学技術委員会 委員会賞表彰式
- 13:25 - 14:25 電解科学技術委員会 奨励賞受賞記念講演
- 14:25 - 15:25 電解科学技術委員会 業績賞受賞記念講演
- 15:35 - 17:35 特別講演
- 15:35 - 16:35 日本の風力発電の現状と水素製造にむけて技術開発 (横浜国大院工) 勝呂幸男
- 16:35 - 17:35 水素エネルギーの大規模貯蔵輸送技術 -SPERA 水素システムと今後の展望- (千代化) 岡田佳巳
- 18:00 -19:30 懇親会 大学会館ラウンジ(<http://www.yamanashi.ac.jp/campus-map/>)

【2日目 11月6日(金)】

- 7 9:30 - 9:55 ビスマスルテニウム酸化物の合成条件が空気極の酸素発生・還元特性に及ぼす影響 (同志社大理工) ○山口翔平、川口健次、盛満正嗣
- 8 9:55 - 10:20 RuO₂ 系触媒層の表面形態と酸素発生に及ぼす前駆体溶液の影響 (同志社大理工) ○木村秀平、川口健次、盛満正嗣
- 9 10:20 - 10:45 トルエン電解水素化反応の対極としての Ir-Ta-Zr 混合酸化物酸素発生電極の触媒活性 (横浜国大院工) ○永井航平、松前健司、河野雄二、松澤幸一、光島重徳
- 10 10:55 - 11:20 PEM リアクターを用いたトルエンの電解水素化の反応機構の解明 (横国大院環境情報) ○深澤篤、高野拳、松村吉将、光島重徳、跡部真人
- 11 11:20 - 11:45 PtRu 合金触媒を担持したガス拡散電極を用いるトルエンの電解水素化反応 (阪府大院工) ○上田陽介、知久昌信、樋口栄次、井上博史
- 12 11:45 - 12:10 トルエン電解水素化用電解槽の運転温度と電流効率の関係

(横浜国大院工) ○澤口裕喜、森田直人、長澤兼作、高桑靖知、河野雄次、松澤幸一、光島重徳

13 13:10 - 13:35 担持量の異なるパラジウム担持銀触媒の作製およびアルコール酸化反応への応用(阪府大院工) ○川口大地、知久昌信、樋口栄次、井上博史

14 13:35 - 14:00 その場 X線吸収分光法によるイオン液体被覆 Pd コア Pt シェル触媒の活性支配因子解明(京大院人・環) ○堀江悠希、石原潤一、折笠有基、内本喜晴

15 14:00 - 14:25 中温作動型有機ハイドライド燃料電池の構築(京大院人・環) ○今西洋裕、矢原竜馬、春木達郎、折笠有基、内本喜晴

16 14:35 - 15:00 熱分解被覆法で作製した LaNiO₃/Ni 電極活性と耐久性(横浜国大院工) ○畢 嘉晋、松澤幸一、河野雄次、平野稔幸、藤本則和、光島重徳

17 14:55 - 15:20 アルカリ水電解用(Li)NiO/Ni 電極の Li ドープ量が酸素発生反応に及ぼす影響(横浜国大院工) ○藤田 礁、松澤幸一、河野雄次、砂田良雄、永島郁男、錦義則、光島重徳

18 15:30 - 15:55 アルカリ水溶液中での Zr 酸化物薄膜の酸素発生能評価(横浜国大院工) ○大石彩加、松澤幸一、河野雄次、石原顕光、光島重徳

◎ 参加登録予約申込締切 : 10月6日(火) (参加費の入金手続き完了をお願いいたします。)

◎ 討論会参加費(講演要旨1冊を含む)

電解科学技術委員会 業界会員 7,000 円

同 個人会員 6,000 円

協賛会員 7,500 円

学生 4,000 円

その他(上記会員、学生以外) 10,000 円 (当日受付はいずれも 2,000 円増)

◎ 懇親会 11月5日(木) 18:00-19:30 大学会館ラウンジ 懇親会費:7,000 円

◎ 参加予約・送金方法

郵便振替(00250-2-38405 電解技術討論会)をご利用ください。

通信欄に 1)参加者氏名、2)所属、3)懇親会参加の有無、4)参加証送付連絡先を明記して事務局確認上、URL 内の書式で連絡先等をお知らせいただきますようお願いいたします。また、事務局にて参加費の入金確認をもって参加予約受付完了とさせていただきます。

◎ 申込・連絡先 〒240-8501 横浜市保土ヶ谷区常盤台 79-5 横浜国立大学 大学院 工学研究院 機能の創生部門 松澤幸一 (TEL 045-339-4022、FAX 045-339-4024、E-mail : den kai@electrochem.jp)
<http://denkai.electrochem.jp/>